

【FdData 中間期末：中学歴史：鎌倉時代】

【鎌倉幕府の成立】

【問題】(3 学期)

右の肖像画の人物について後の各問いに答えなさい。

- (1) この肖像画に描かれている人物はだれだといわれていますか。
- (2) (1)の人物が朝廷から征夷大将軍に任命されたのは西暦何年ですか。
- (3) (1)の人物が幕府を開いてはじまった時代を何時代といえますか。



[解答](1) 源頼朝 (2) 1192年 (3) 鎌倉時代

[解説]

[鎌倉幕府の成立]

1185年 守護・地頭の設置

守護:国ごと 地頭:荘園や公領ごと

→ 鎌倉幕府の成立, 鎌倉時代のはじまり

1192年 源頼朝が征夷大將軍に任命される

1185年, 源頼朝は, 国ごとに守護を, 荘園や公領ごとに地頭を任命する権利を獲得し, 鎌倉を本拠地にして鎌倉幕府を開いた。守護はその国の御家人を統率し重い犯罪のとりしまりにあたった。地頭は年貢の取りたてなどの荘園の管理にあたった。

1192年, 源頼朝は朝廷より征夷大將軍に任じられた。(いい国(1192)めざす)。かつては, 1192年に源頼朝が征夷大將軍に任命されたことをもって鎌倉幕府の成立としていたが, 現在では, 守護・地頭の任命権を獲得した 1185年を鎌倉幕府成立の時期とする説が有力になっている。

[問題](3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 源頼朝が幕府を開いたのはどこですか。
- (2) 源頼朝が、①国ごとに置いた役職と、②荘園や公領ごとに置いた役職を、それぞれ書きなさい。
- (3) 将軍の正式名を書きなさい。

[解答](1) 鎌倉 (2)① 守護 ② 地頭

(3) 征夷大將軍

[問題](3 学期)

次の各問いに答えなさい。

- (1) 源頼朝が国ごとにおくことを朝廷に認めさせた、軍事や警察の仕事を担当した御家人を何といいますか。下から選びなさい。

[地頭 守護 管領 国司]

- (2) 源頼朝が荘園や公領におくことを朝廷に認めさせた、年貢の取り立てや犯罪の取り締まりなどをおこなった御家人を何といいますか。下から選びなさい。

[地頭 守護 管領 郡司]

[解答](1) 守護 (2) 地頭

[問題](2 学期中間)

荘園などで年貢を集めたり，管理したりする武士の役職を何というか。漢字 2 字で書きなさい。

[解答]地頭

[問題](2 学期期末)

次の文の下線部の語句が正しければ○，間違っていれば正しい語句を答えなさい。

源頼朝は義経をとらえることを口実に朝廷に強くせまり，国ごとに守護を，荘園や公領ごとに荘宣を置くことを認めさせ，鎌倉幕府を開いて武家政治を開始しました。

[解答]地頭

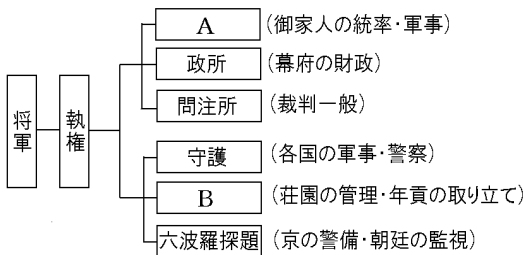
[問題](3 学期)

鎌倉時代におかれた役職で，①守護，②地頭は，それぞれどんなところに置かれたのですか。

[解答]① 国ごと ② 荘園や公領ごと

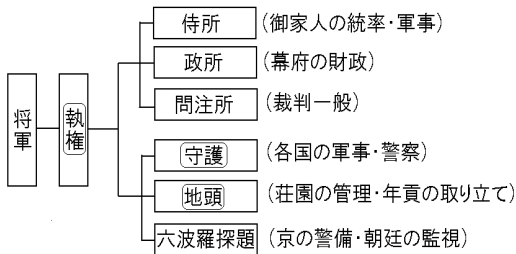
[問題](2学期中間)

次の鎌倉幕府のしくみで、A、B にあてはまる役職名を書きなさい。



[解答]A 侍所 B 地頭

[解説]



鎌倉幕府の組織は、御家人をまとめ軍事をあつかう 侍所，一般政務や財政をあつかう 政所，御家人からの訴えを裁く 問注所 からなっていた。また、国ごとに 守護 を，荘園や公領ごとに 地頭

を置いた。

しっけん

執権は将軍を助けて政治をおこなう最高職であるが、これがもうけられたのは源頼朝の死後で、
ほうじょうし
北条氏がその職を独占し、幕府の実権をにぎった。

[問題](2 学期期末)

次の①～③にあてはまる鎌倉幕府の役職を下の
[]から1つずつ選んで書け。

- ① 将軍を助けて政治をおこなう最高職。
- ② 国ごとにおかれ、諸国の軍事・警察の仕事などをおこなう役職。
- ③ 荘園や公領ごとにおかれ、年貢の取り立てなどをおこなう役職。

[地頭 関白 摂政 執権 守護 国司]

[解答]① 執権 ② 守護 ③ 地頭

[問題](1 学期中間)

鎌倉幕府の中央に置かれた役職は、政所・問注所ともう1つは何ですか。

[解答]侍所

[問題](2 学期期末)

執権の役職に代々ついたのは何氏ですか。

[解答]北条氏

◆社会歴史の各ファイルへのリンク

<http://www.fdttext.com/dp/sr2/index.html>

◆FdData 中間期末の特徴(QandA 方式)

http://www.fdttext.com/dp/qanda_k.html

◆製品版(パソコン Word 文書：印刷・編集用)
の価格・購入方法

<http://www.fdttext.com/dp/seihin.html>

※ iPhone でリンク先が開かない場合は、
「iBooks」を開いてリンクをタップください。

【Fd 教材開発】 Mail : info2@fdtext.com